

- Global Wind Energy Council 設立 -

日本風力エネルギー協会と共同で議決権を持つ理事を派遣

このほど Global Wind Energy Council (GWEC、世界風力会議) が欧州風力エネルギー協会の提唱のもとに設立されました。

日本からは日本風力発電協会 (JWPA) と日本風力エネルギー協会 (JWEA) が創立メンバーとして、共同で議決権を持つ理事を派遣することになりました。風力発電の国際的な会議において、日本が議決権を持つというのは画期的なことであり、風力の世界において将来にわたり日本の地位向上の一助となることが期待されています。今回はこの GWEC について報告します。



EU のエネルギー担当委員であるアンドリス・ピエバルグス氏 (左から 3 人目) と各大陸を代表する理事。右から 3 人目が日本代表の松宮教授 (写真提供 GWEC)

理事の構成

理事は下表のように、各大陸に 11 名が割り振られ、マーケット規模や協会の有無などから、当面空席となる南米とアフリカ以外の 9 名が決定しました。

ヨーロッパ	EWEA
	EWEA
	EWEA
南北アメリカ	アメリカ
	カナダ
	空席
アジア	日本
	中国
	インド
オセアニア	オーストラリア
アフリカ	空席
計	11名

GWEC 参加の期待効果

GWEC に議決権を持つ理事を派遣することを通じて、欧州に対する発言力を高めることにより、日本国内に導入済み既存海外風車のより効率的な運転、日本の気象条件に合致した日本独自の基準の開発、日本企業の海外展開、などに役立てればと考えています。

日本参加の経緯

1 月中旬に EWEA から、EWEA の会員である JWPA と JWEA に対して、GWEC 設立参加の呼びかけが行われました。アジアからの代表国として、国内風力発電導入量上位のインド、日本、中国が選出され、日本からも代表者 1 名を決定してほしいというものでした。JWPA と JWEA は協議の結果、JWEA 副会長で IEC (国際電気標準会議) の日本代表委員を長年勤めてきた九州大学の松宮輝教授に日本を代表する GWEC の理事をお願いすることになりました。

設立会議は 3 月 9、10 の両日、ベルギーのブリュッセルで開催され、日本からは理事として松宮教授が参加しました。

今後世界各地で PR を兼ねて発足式が行われますが、日本でも今秋に開催予定です。

日本風力発電協会 (Japanese Wind Power Association)
 〒101-0023
 千代田区神田松永町 18-1 ビオレ秋葉原ビル 10 階
 TEL: 03-5297-5577 FAX: 03-5297-5578
info@jwpa.jp <http://www.jwpa.jp/> (文責: 安)